

●高等学校 一般入試（2024年度）

募集定員	男女 90名
出願資格	2024年3月に中学校を卒業見込みの者。もしくは中学校を卒業した者。
出願期間	12月22日(金)12時～1月12日(金)15時 ※消印有効
出願方法	インターネット出願 ※出願手続は詳細版および出願フォームでご案内いたします。
出願書類	調査書(郵送)
受験料	26,000円(クレジットカード・コンビニエンスストア・ペイジー対応ATMから選択)
試験日	2024年1月17日(水)
試験会場	本校
試験科目	配点は各科目100点 ①国語(50分)②数学(50分)③英語(60分／リスニング有)④社会(50分)⑤理科(50分)
合格発表	1月19日(金)12時
入学手続	1月19日(金)12時～1月22日(月)15時

●高等学校 単願推薦入試（2024年度）

募集定員	男女 30名
出願資格	次の①②③④すべての要件を満たす者。 ①2024年3月に中学校を卒業見込みの者。 ②本校を第1志望とし、合格の際は必ず入学する者。 ③第3学年の欠席・遅刻・早退の合計回数が出願日までに7回以内である者。 ④次のA、B、Cのいずれかに該当する者。 【A】第3学年の9教科5段階評定値(※1)の合計が38.0以上の者。 【B】第3学年の9教科5段階評定値(※1)の合計が36.0以上であり、在学中スポーツ分野において、顕著な成績をおさめた者。(※2) 【C】第3学年の9教科5段階評定値(※1)の合計が36.0以上であり、在学中科学・芸術・文化の分野において、顕著な成績をおさめた者。(※2) ※1「第3学年の9教科5段階評定値」とは、次のア・イいずれかの高い数値とする。 ア.調査書記載の第3学年の数値 イ.2学期制の場合は前期の数値、3学期制の場合は1・2学期の教科ごとの平均値(教科ごとの平均値は、小数を切り上げ・切り下げせずに算出して合計する) ※2【B】、【C】の顕著な成績について、例年の基準としては以下の通りである。 【B】都道府県大会でベスト8以上の競技成績をおさめた者。もしくはそれに準ずる能力があると認められる者。 【C】全国大会で活躍した者。もしくは都道府県大会で優秀な成績をおさめた者。 団体の場合は、当該成績における個人の役割を具体的に記してください。 資格についてご不明な場合は、お問い合わせください。
出願書類	(1)調査書 (2)推薦書(本校指定用紙)
選考方法	試験結果および出願書類をもとに総合的に判定する。
試験科目	配点は各科目100点 ①国語(50分)②数学(50分)③英語(60分／リスニング有)④社会(50分)⑤理科(50分) ※一般入試と同問題

※出願期間、出願方法、受験料、試験日、試験会場、合格発表、入学手続などは、一般入試と同じです

●高等学校 帰国生入試（2024年度）

募集定員	一般入試の募集定員に含む。
出願資格	次の①②すべての要件を満たす者。 ①2024年3月に中学校を卒業見込みの者。もしくはこれに準ずる学校に在籍し、日本の学齢で中学3年生に該当する者。 または卒業した者。 ②海外滞在期間が1年以上で、帰国の時期が2020年12月以降の者。もしくはこれに準ずる者。
出願書類(郵送)	(1)調査書(出願時に海外の学校に在籍している場合は不要です) (2)出願資格を証明する書類(「海外在留証明書」、または滞在国の学校の「在籍証明書」)
選考方法	試験結果および出願書類をもとに総合的に判定する。
試験科目	配点は各科目100点 ①国語(50分)②数学(50分)③英語(60分／リスニング有) ※一般入試と同問題

※出願期間、出願方法、受験料、試験日、試験会場、合格発表、入学手続などは、一般入試と同じです

- ・2015年度 新総合グラウンド完成 リベラルアーツゼミ開講 バスターミナル完成
- ・2016年度 ALICEプロジェクトスタート 高校前期一般5教科入試 中学英語選択入試
- ・2017年度 創立80周年 中学全教室プロジェクター設置
- ・2018年度 Ichikawa Academic Day 全教室プロジェクター設置 高校単願推薦5教科入試
- ・2019年度 SSH3期指定 高校入試一本化
- ・2020年度 WWL提携校(World Wide Learning)
- ・2021年度 グローバル・イシュー探究講座 Double Helix
- ・2022年度 高校女子制服 ネクタイ・スラックス導入 イートン研修復活!

2023年度 中学女子制服ブレザーにネクタイ・スラックス導入 HKなずな奨学金スタート

市川 SUPLI

Index

・2022、2023中学入試・高校入試データ	03	・在校生アンケート・インタビュー	11
・部活動データ	05	・学校行事	13
・アクセス、バス、居住地データ	07	・なんでもQ&A	15



2024 市川学園 = 生徒一人ひとりのストーリーをサポートする!

市川学園 学校HPはこちら→

市川学園 LINEはこちら→

●中学校 第1回・第2回入試（2024年度）

	第1回 入学試験 一般：国算社理	第2回 入学試験 一般：国算社理
募集定員	男子 180名 女子 100名	男女 40名
出願資格	2024年3月に小学校を卒業見込みの者。	
出願期間	12月15日(金)12時～1月16日(火)15時	1月22日(月)13時～2月3日(土)17時
出願方法	インターネット出願 ※出願手続は詳細版および出願フォームでご案内いたします。	
受験料	28,000円(クレジットカード・コンビニエンスストア・ペイジー対応ATMから選択)	26,000円(クレジットカード・コンビニエンスストア・ペイジー対応ATMから選択)
試験日	2024年1月20日(土)	2024年2月4日(日)
試験会場	幕張メッセ国際展示場	本校
試験科目	配点は各科目100点 ①国語(50分)②算数(50分)③社会(40分)④理科(40分)	
合格発表	1月22日(月)12時	2月4日(日)17時
入学手続	1月22日(月)12時～1月24日(水)15時	2月4日(日)17時～2月5日(月)14時

●中学校 帰国生入試（2024年度）

	12月帰国生 入学試験：英I英II国算	第1回 入学試験(4科帰国生)：国算社理
募集定員	若干名	第1回入試(一般)の募集定員[男子180名、女子100名]に含む。
出願資格	次の①②すべての要件を満たす者。 ①2024年3月に小学校を卒業見込みの者。もしくはこれに準ずる学校に在籍し、日本の学齢で小学校6年生に該当する者。 ②海外滞在期間が1年以上の者。もしくはこれに準ずる者。	次の①②すべての要件を満たす者。 ①2024年3月に小学校を卒業見込みの者。もしくはこれに準ずる学校に在籍し、日本の学齢で小学校6年生に該当する者。 ②2018年4月1日から受験日までに、海外滞在期間が1年以上の者。もしくはこれに準ずる者。
出願期間	11月17日(金)12時～11月30日(木)15時	12月15日(金)12時～1月16日(火)15時
出願方法	インターネット出願 ※出願手続は詳細版および出願フォームでご案内いたします。	
出願書類	出願資格を証明する書類(「海外在留証明書」または滞在国の学校の「在籍証明書」)	
受験料	26,000円(クレジットカード・コンビニエンスストア・ペイジー対応ATMから選択)	28,000円(クレジットカード・コンビニエンスストア・ペイジー対応ATMから選択)
試験日	2023年12月3日(日)	2024年1月20日(土)
試験会場	本校	幕張メッセ国際展示場
試験科目	配点は各科目100点 ①英語I(40分)②英語II(40分)③国語(50分)④算数(50分) ※英IはListeningとWriting、英IIはReading	配点は各科目100点 ※一般入試と同問題 ①国語(50分)②算数(50分)③社会(40分)④理科(40分)
選考方法	試験結果および出願書類をもとに総合的に判定する。	
合格発表	12月4日(月)12時	1月22日(月)12時
入学手続	12月4日(月)12時～12月6日(水)15時	1月22日(月)12時～1月24日(水)15時

※詳細版は、学校ホームページ<https://www.ichigaku.ac.jp/>からダウンロードしてください。(紙媒体の詳細版はございません)
※インターネット出願のため、出願システムは出願期間の終了時刻で自動的に締め切られます。



『古賀正一理事長・学園長からのメッセージ』

学校法人市川学園 理事長・学園長 **古賀 正一**

『一人ひとりの素晴らしい可能性を伸ばす』

よい環境で生徒さんが日々成長できる「楽しい学園生活」がモットーです。AI時代は、創造性や思いやりなど人間らしさが大切に、好きなことを求め、新しいことに挑戦してください。建学の精神の自ら学び生涯学ぶ「第三教育」のもと、「リベラルアーツ教育」と「学力・教養・科学・国際・人間」の5つの力を育成する教育が、本学園の特色です。

1. 充実したICTインフラとデジタルコンテンツを活用する

特別教室(ALICE)を中心に、全教室に電子黒板機能付プロジェクタを完備し、授業が活性化している。中学3年生～高校3年生全生徒がタブレット端末を保有し、ホームルーム、授業、自学自習に意欲的に活用。

2. 知の拠点である図書館(第三教育センター)で第三教育力をつける

朝7時開館、蔵書12万冊、英語書籍、岩波文庫全巻、学園100冊の本、電子書籍、オンラインデータベース、閲覧・学習席163など環境は抜群。テーマ毎の展示も多く、自習室は高校3年生には午後8時まで開放。

3. 各分野の著名講師を招く土曜講座は志を高める

中学1年生から高校3年生まで自主的に参加する講座で、講師はノーベル賞受賞者をはじめ各分野の識者、卒業生など多彩。生徒の質問は活発。年に8回(14～16人の講師)あり。

4. 自ら深く学ぶ古典・哲学対話セミナー(市川アカデミア)で生き方を学ぶ

プラトン『クリトン』からオルテガ『大衆の反逆』まで年間12冊の名著のテキストを熟読し、生徒相互に対話し理解を深める。年度末までに論文を書く。高校2年生対象。

5. 外部講師・本校教員による各種特別講座・セミナーで自分自身が変わる

『グローバル時代と君たちの未来講座』、『グローバルスタディ講座』、神田外語大学との連携の『グローバルイシュー講座』、卒業生によるキャリアセミナー・模擬裁判など。

6. SSH(スーパーサイエンスハイスクール)の課題研究は探究心を磨く

高校2年生理系全員対象の1年間の個別研究で、課題の設定から調査、実験、分析、発表まで行う。国内海外での受賞も多い。15年間指定された科学の重点校。中学1年生から理科の実験・観察が多く、探求力をつける。

7. リベラルアーツゼミ(教科を超えた少人数ゼミ)で学びを楽しむ

高校2年生文系全員対象の教養ゼミで、テーマは、映画、音楽、歴史、地理、哲学、科学、人間など多岐にわたる。前期、後期各2時間8回で、自主的に調べ発表する。

8. 外部のコンテスト・大会で活躍し自主性を発揮する

トビタテ!留学JAPAN、WSC(英語で教養を競う世界大会)、ビジネスグランプリ、大学の高校生向け講座・課題研究など校外他流試合のイベントに参加(オンラインを含め)する。人との出会いも多く貴重。成果は3月のアカデミックデイで発表。

*市川学園HPに、毎月1日、理事長からの『なすなメッセージ』を発信しています。

『及川秀二校長からのメッセージ』

Come and join us!

市川中学校・市川高等学校 校長 **及川 秀二**



学園の正門脇に銘石「不同石」がおかれています。その名は論語の「和而不同(和して同ぜず)」に由来しています。仲間と協働するが、付和雷同はしない。自分の意志に従い、我が道をゆく。「不同石」は自主自立の精神の象徴として、旧校舎時代から半世紀以上にわたり生徒達を見守っています。皆さんもご来校の際には是非「不同石」をご覧ください。

さて、人が個性を持つように、私立学校にはそれぞれの建学の精神があります。

市川学園は、人は他人にはない持ち味を持つ唯一無二の存在であるとの「独自無双の人間観」、その個性や可能性を伸ばす「よく見れば精神」、家庭での「第一教育」、学校での「第二教育」に続き自ら生涯学び続ける力を涵養する「第三教育」の三本柱を教育の基盤に据えています。

そして今、学園は「ゆるぎない学力」「広範な教養力」「真理を探究する科学力」「多様性を育む国際力」「主体性を醸成し、人と繋がる人間力」の5つの力からなる「リベラルアーツ教育」を推進しています。文・理などの枠にとらわれない幅広い教養を学び、思考力・判断力・創造力・表現力を身につけ、自らの進路を開拓するよう様々な「仕掛け」を用意しています。

そのひとつとして推奨しているのが「他流試合」すなわち課外活動です。学外で行われる研修会・発表会・コンテスト・ボランティア活動に積極的に取り組み、様々な人々と切磋琢磨する。そうして蓄えた知見をもって、新たなステージにチャレンジし自らを磨く。もちろん、我々教師は生徒への支援を惜しみません。学園生は多様な経験を積み、自らの意思で将来を開拓しています。十人十色の我が道を行く。これこそが「不同石」の精神なのです。

最後に。学園は、知的好奇心が旺盛で、自ら課題を発見し、その解決に向けたチャレンジを楽しめる皆さんをお持ちしています。是非、学園の仲間となり、個性豊かな先輩達や教師陣と共に学んでみませんか!

◎スクールポリシー

スクールミッション: 学園が目指す学校像

すべての教育活動を通じて生徒の主体的活動を活発化させ、強さと思いやりを持つ人間力を高めることで、ノーブレス・オブリージュ(選ばれた者の責務)の精神を備えた有為な人材を育成する。

国内難関国立大学および海外有力大学への安定した合格実績を有する進学校として、また、大学受験成果に留まらず幅広い分野で活躍する共学校として、全国有数の卓越した教育を実践する。

常に生徒・教職員とともに進歩・成長する「楽しい学園」であるとともに、ステークホルダー(学園関係者)である同窓会・後援会・協力者との連携や、国・県・地域社会や外部機関との交流・共生を重視する「開かれた学園」をめざす。

グラデュエーション・ポリシー: 育成をめざす資質・能力に関する方針

生涯自ら学び続ける力(第三教育の力)を有し、随所で主となり、世界で活躍できる品格あるリーダーの輩出を目指し、次の「5つの力」を伸長する「リベラルアーツ教育」を実践する。

- 広く深い「教養力」
- 基礎学力・学び続ける力・進学力を伸長するゆるぎない「学力」
- 自ら課題を発見・分析し、その解決に向けた力を有し、真理を探究する「科学力」
- 多様性を理解し世界で活躍する「国際力」
- 主体性・協働性・社会性を持つ「人間力」

アドミッション・ポリシー: 学園が求める児童・生徒像

本校の教育方針を理解し、第三教育を実践する意欲を備える児童・生徒
知的好奇心が旺盛で、何事にも興味・関心を持ち、新たなチャレンジを楽しめる児童・生徒
公共心を備え、共感力を持って他者と協働できる児童・生徒

◎意義ある土曜日～土曜講座～

市川学園の創立者である古賀米吉は、「自分で自分を教育する」第三教育を本校の基本的な教育理念として提唱しました。現在の市川学園においてこの理念を具現化しているものの一つが、「土曜講座」です。これは受験や教科学習という枠を超えて、大きな世界や人生を視野に入れた生徒の興味・関心にこたえるための講座です。講師の先生には外部から大学教授や研究者・作家・芸術家・企業の専門家など各界の第一線で活躍されている方々をお招きしています。多彩な講座を用意することによって、様々な分野・領域から生徒の成長発達を支援しています。「人生観を変えられるほどの衝撃を受けた」と語る生徒もあり、講師の先生方も御多忙の身でありながら「未来を担う子ども達に直接語りかけられる機会であれば」と、時間をさいて熱弁を振るってくださっています。またこの講座は、生徒達のキャリア教育の一環として、未来の進路開拓の一助としても位置づけられています。



藤嶋昭先生の講座

●2023年度「土曜講座」一覧

	日程	講座タイトル	講師	所属・役職等
第1回	5/6	幸福学 ～幸せに生きるとはどういうことが?～	前野 隆司	慶應義塾大学教授 ウェルビーイング学会会長
		印刷技術からAIまで テクノロジーは「学び」をどのように変えるか	高橋 一也	神田外語大学 客員講師 2016年グローバルティーチャー賞 日本初トップ10
第2回	6/3	生命科学で“人間とはなにか”を考えるには—科学はこのままでよいのだろうか—	中村 桂子	JT生命誌研究館名誉館長
		目標を持って、夢は必ず叶う。—私の外務省人生—	伯耆田 修	前在ボリビア日本国大使館 特命全権大使(OB 高28回)
第3回	7/1	SSH 日本人のなりたち	篠田 謙一	国立科学博物館館長
		北欧スタイルから見えるヒント—縮小ニッポンの新しい選択肢を考える—	小松 俊明	東京海洋大学グローバル教育研究機構教授
第4回	9/30	「感動を創る」—あるホテルマンからのメッセージ—	清原 當博	元ホテルオークラ社長
		世界哲学から読む中国哲学	中島 隆博	東京大学東洋文化研究所 教授
第5回	10/28	SSH 人体影響評価の未来—葉からマイクロプラスチックまで—	酒井 康行	東京大学大学院工学系研究科・化学システム工学専攻長
		世界と地球とつながるキーワード、グローバル・シチズンシップ	辰野 まどか	一般社団法人 グローバル教育推進プロジェクト(GiFT) 代表理事
第6回	12/2	宇宙船の研究のななし—研究失敗談を含む—	大門 優	JAXA 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構、 研究開発部門、主任研究開発員(OB 高48回)
		勝つためのDiversity—意識せざる特権と不条理の中で「自分」と「個性」を考える—	丸山 怜萌	EYストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社 シニアマネージャー Women in Tech Japan Lead
第7回	1/27	グローバル時代をどう生きるか—多様性を力にする—	江川 雅子	成蹊学園学園長
		SSH ヒトゲノムの解読は人々を幸せにするか(仮)	山内 正剛	国立研究開発法人 放射線医学総合研究所 上席研究員
第8回	2/17	中国近現代史研究と21世紀の中国	川島 真	東京大学大学院総合文化研究科 教授
		指揮者、その未知なる世界を知る…。	堀 俊輔	指揮者

※各講座はオンデマンドでの視聴も可能となりました。

◎入試データ

●2023年度

	12月帰国生入試			中学入試 第1回			中学入試 第2回			高校入試			
	帰国生			一般		帰国生	一般			一般	帰国生	単願	
	全体	男子	女子	全体	男子	女子	全体	全体	男子				女子
試験日	12月4日			1月20日			2月4日			1月17日			
発表日	12月5日			1月22日			2月4日			1月19日			
募集人数	若干名			280	180	100 (一般に含)	40			90	30		
志願者数	106	53	53	2679	1767	912	63	564	326	238	1111	62	100
受験者数	100	49	51	2608	1728	880	61	532	308	224	1106	62	100
欠席者数	6	4	2	71	39	32	2	32	18	14	5	0	0
合格者数	47	20	27	1043	738	305	30	86	57	29	623	41	31

		中学入試 第1回			中学入試 第2回			高校入試			
		一般		帰国生	一般		帰国生	一般	帰国生	単願	
		全体	男子	女子	全体	全体	男子				女子
全 受 験 生	国語	58.0	56.5	60.7	—	65.0	63.0	67.7	53.6	—	—
	算数・数学	49.8	51.4	46.6	—	43.5	45.4	40.9	49.5	—	—
	社会	52.1	53.4	49.5	—	61.3	61.9	60.3	62.4	—	—
	理科	79.9	80.8	78.2	—	81.9	82.5	81.1	66.4	—	—
	英語				—				56.2	—	—
	合計	239.8	242.2	235.1	—	251.6	252.8	250.0	288.1	—	—
生	合格最高点	316	316	306	—	331	326	331	399	—	—
	合格最低点		255		—		282		282	—	—

●2022年度

	12月帰国生入試			中学入試 第1回			中学入試 第2回			高校入試			
	帰国生			一般		帰国生	一般			一般	帰国生	単願	
	全体	男子	女子	全体	男子	女子	全体	全体	男子				女子
試験日	12月5日			1月20日			2月4日			1月17日			
発表日	12月6日			1月22日			2月4日			1月19日			
募集人数	若干名			280	180	100 (一般に含)	40			90	30		
志願者数	86	43	43	2457	1557	900	63	444	248	196	1083	89	68
受験者数	84	42	42	2369	1512	857	61	419	235	184	1080	88	67
欠席者数	2	1	1	88	45	43	2	25	13	12	3	1	1
合格者数	39	19	20	1052	727	325	35	52	34	18	481	38	30

		中学入試 第1回			中学入試 第2回			高校入試			
		一般		帰国生	一般		帰国生	一般	帰国生	単願	
		全体	男子	女子	全体	全体	男子				女子
全 受 験 生	国語	61.4	60.2	63.4	—	59.3	57.4	61.9	57.3	—	—
	算数・数学	55.0	56.8	51.6	—	55.9	56.7	51.1	51.6	—	—
	社会	46.0	47.1	44.0	—	52.2	53.0	54.9	66.2	—	—
	理科	70.6	71.2	69.6	—	65.8	66.6	64.7	67.6	—	—
	英語				—				53.0	—	—
	合計	232.9	235.3	228.6	—	233.1	233.6	232.5	295.6	—	—
生	合格最高点	337	337	329	—	322	308	322	406	—	—
	合格最低点		241	243	—		270		303	—	—

◎入試Q&A

Q1. 持ち物は何が必要ですか。

受験票・筆記用具・腕時計（計時機能だけのもの）・直線定規・コンパスを持参してください。上履きはありません。

A1.

Q2. 合否の判定はどのように行っていますか。

原則として合否は合計点で判定します。教科による足切りはありません。高校入試の調査書は参考程度です。合格最低点は例年、合計点の60%程度になっています。

A2.

Q3. 試験会場には何時に集合ですか。

12月帰国生、中学第1回・第2回、高校ともに8時15分集合です。その時間までに入室してください。

A3.

Q4. 体調が悪い生徒への配慮はありますか。

特別室を設置しています。申し出は前日まででも、当日でも結構です。

A4.

Q5. 遅刻の場合はどうなりますか。

試験開始後に到着した場合は、試験途中から残り時間内での受験となります。

A5.

Q6. 中学で2回受験すると優遇措置はありますか。

優遇措置は行っていません。しかし、問題の傾向が似ているため、複数回受験する場合は対策がたてやすいと思われます。

A6.

Q7. 中学第1回の幕張メッセでの入試会場で、防寒対策は必要でしょうか。

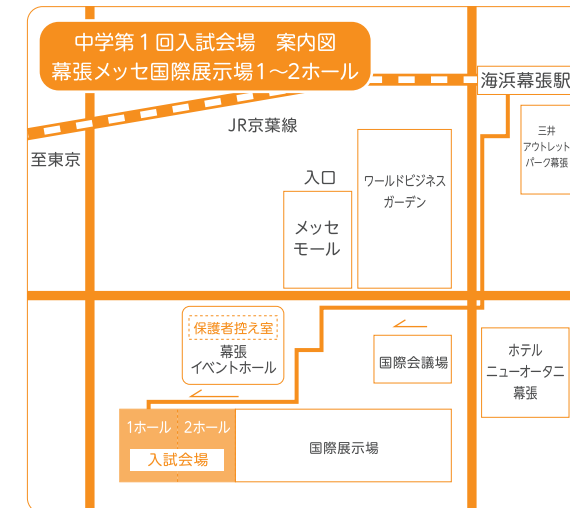
会場内は、当日の早朝より暖房を入れておりますが、個人差もありますので脱衣調整のできる服装でお越しください。

A7.

Q8. 中学第1回の幕張メッセでの入試会場、保護者控え室の場所を教えてください。

中学第1回の幕張メッセの入試会場、保護者控え室は以下の通りとなります。

A8.



〈幕張メッセ入試会場〉

Q9. 軽食や飲み物を、試験会場に持ち込むことはできますか。

休み時間に飲食することができます。短時間で食べられるものが良いでしょう。

A9.

◎部活動データ(中学校)

■2023年 中学校 運動部一覧

Table with 4 columns: クラブ名, 部員数 (男, 女), 活動日数. Lists sports like 軟式野球, 卓球, バスケットボール, etc.

■2023年 中学校 文化部一覧

Table with 4 columns: クラブ名, 部員数 (男, 女), 活動日数. Lists clubs like 英語, 数学, 文芸, 生物, etc.

■2023年 中学校 同好会・愛好会一覧

Table with 4 columns: クラブ名, 部員数 (男, 女), 活動日数. Lists clubs like ギター, クイズ, 鹿島神流武道, etc.



◎部活動データ(高校)

■2023年 高校 運動部一覧

Table with 4 columns: クラブ名, 部員数 (男, 女), 活動日数. Lists sports like 硬式野球, 軟式野球, 卓球, etc.

■2023年 高校 文化部一覧

Table with 4 columns: クラブ名, 部員数 (男, 女), 活動日数. Lists clubs like 英語, 数学, 文芸, 生物, etc.

■2023年 高校 同好会・愛好会一覧

Table with 4 columns: クラブ名, 部員数 (男, 女), 活動日数. Lists clubs like ギター, クイズ, 鹿島神流武道, etc.



◎近年の主な実績

文化部

- 囲碁将棋部
・第47回中学生将棋名人戦 優勝
・第18回文部科学大臣杯中学校将棋団体戦 東日本大会 第3位
・第18回U-18将棋スタジアムチャンピオンクラス 準優勝
・第43回全国中学生選抜将棋選手権 千葉県予選 準優勝
・第55回全国高校将棋選手権 千葉県大会 団体戦 第4位
●書道部
・第14回高校生国際美術展 佳作
・第29回成田山全国読書大会 推薦日輪賞
・第30回成田山全国読書大会 成田山賞
・市川市制80周年記念第62回 市川市美術展 書の部 奨励賞
・第30回高門宮杯日本武道館 書写・書道大展覧会 大会奨励賞
●吹奏楽部
・第11回シンフォニックジャズ&ポップスコンテスト 全国大会
金賞・グランプリ受賞/ソプラノサクソ奏者 審査員特別賞受賞
・第63回千葉県吹奏楽コンクール
中学生の部 A部門 金賞受賞・本選大会出場
高校生の部 A部門 金賞受賞・本選大会出場
・第36回千葉県吹奏楽個人コンクール中学校 金管・打楽器部門(ユフォニウム)
金賞・審査員特別賞 受賞
●オーケストラ部
・第8回日本学校合奏コンクール 千葉県予選 金賞→全国大会 出場
・第8回日本学校合奏コンクール 全国大会 銀賞受賞(千葉県文化会館)
・第26回全国高等学校選抜オーケストラフェスタ出場(東京・日本青年館大ホール)
・千葉県オーケストラ・ジョイントコンサート出場(千葉県文化会館)
・第67期TBS子ども音楽コンクール 東日本大会 優秀賞(金賞相当) 受賞
・第16回定期演奏会 ・第11回サマーコンサート
●軽音楽部
・全国高校総合文化祭ブレ大会 軽音楽部門 千葉県代表・特別賞受賞
・第7回全国高等学校軽音楽コンテスト 千葉県大会 グランプリ受賞
・第7回全国高等学校軽音楽コンテスト 全国大会 奨励賞受賞
・第7回千葉県高等学校軽音楽新人コンテスト グランプリ受賞
・第6回全国高等学校軽音楽コンテスト 千葉県大会 準グランプリ受賞
●音楽部
・千葉県合唱コンクール 高等学校A部門 銀賞受賞
●英語部
・全国高校教育模範国連大会 優秀賞受賞
・日本語学オリンピック 銅賞受賞
●生物部
・第45回全国高等学校総合文化祭 自然科学部門 千葉県代表
・日本生物学オリンピック2023 本選出場
・千葉県生徒生物研究発表大会
●インターアクト同好会
・令和3年度市川市長から感謝状(手作りマスク寄贈に対して)
●鉄道研究部
・第15回全国高等学校鉄道模型コンテスト・モジュール部門 審査員特別賞
●かるた同好会
・「小倉百人一首競技かるた 第25回全国中学生選手権大会(団体戦)」千葉県代表に2名選出

中学校運動部

- 軟式野球部
・第70回千葉県中学校野球大会 第3位(県下390校)
・水戸市長旗第6回東日本少年軟式野球大会 出場
●ハンドボール部
・関東中学校ハンドボール大会 優勝 ・全国中学校ハンドボール大会 ベスト16
・春の全国中学生ハンドボール大会 出場 ・千葉県総合体育大会 優勝
・関東中学校ハンドボール大会 ベスト8
●硬式テニス部
・千葉県中学校総合体育大会団体戦 優勝
・千葉県中学校新人テニス大会団体戦 準優勝
・関東中学校テニス選手権大会団体戦 出場
・関東中学校新人テニス選手権大会団体戦 ベスト16
・千葉県中学テニス一年生大会 優勝
・南関東私立中学校テニス選手権大会 第3位
・全国私立中学校テニス選手権大会 ベスト16
・関東中学生テニス選手権大会 女子ダブルス出場
●応援部
・第12回全国中学校ダンスドリル選手権大会 SONG/POM部門 Large編成 第1位
・第13回全国中学校ダンスドリル選手権大会 SONG/POM部門 Medium編成
Most Improved Teamに選出
●サッカー部
・千葉県私立中学校サッカー大会 優勝
・首都圏私立中学校チャンピオンズカップ 出場
・市川・浦安支部春季サッカー大会 優勝
・第19回千葉県女子ユース(U-15)サッカー選手権大会 ベスト8
●卓球部
・令和5年度 千葉県新人卓球大会 男子学校対抗の部 第5位
・令和5年度 関東中学校選抜卓球大会 男子学校対抗の部 出場
・令和5年度 千葉県中学校総合体育大会 卓球大会 男子ダブルスの部 優勝
・令和5年度 千葉県中学校卓球大会 重村杯 女子学校対抗の部 第4位
・令和5年度 千葉県中学校総合体育大会 卓球大会 女子学校対抗の部 第4位
・令和5年度 関東中学校卓球大会 女子学校対抗の部 ベスト16
・令和5年度 千葉県私立中学校卓球大会 優勝
●陸上部
・第51回関東中学校陸上競技大会 4×100mRに出場
・第77回千葉県総合体育大会陸上競技の部
男子 4×100mR 第2位 / 男子共通 200m 第5位・7位
3年男子 100m 出場1名 / 2年男子 100m 出場1名 / 女子 4×100mR 出場
・第69回全日本中学校通信陸上競技大会 千葉県大会
男子 4×100mR 第3位 / 男子共通 200m 第4位
男子共通 400m 第4位 / 3年男子 100m 出場2名 / 女子共通 200m出場1名
●バレーボール部
・市川浦安支部中学校1年生バレーボール大会 優勝
・市川浦安支部中学校バレーボール春季大会 第4位
・千葉県中学校バレーボール選手権大会 ベスト16

- 体操部
・市川・浦安地区(男子団体 1位、女子団体 2位)・千葉県総合体育大会 男子団体 第4位
●ラグビー部
・千葉・茨城 関東大会 出場 ・千葉・茨城 関東大会Dブロック 準優勝
●スキー部
・全国中学校スキー大会 出場
●水泳部
・関東中学校 出場
●剣道部
・第37回千葉県私立中学校剣道大会 準優勝
高等学校運動部
●硬式野球部
・第101回全国高校野球選手権大会 千葉大会 ベスト8
●軟式野球部
・第63回全国高等学校軟式野球選手権千葉大会 優勝
・第63回全国高等学校軟式野球選手権南関東大会 ベスト4
・第66回全国高等学校軟式野球選手権千葉大会 準優勝
・第67回全国高等学校軟式野球選手権千葉大会 準優勝
●卓球部
・関東大会千葉県予選 男女団体 第5位
・高校総体千葉県予選 男子団体 第5位
・全国選抜卓球大会 男子個人 準優勝
●山岳部
・県高校総体・登山競技 団体 第3位
・関東大会・神奈川県大会 出場
・県トップロープ大会(高一生大会)
(団体優勝、個人総合優勝、個人総合準優勝)
・千葉県大会 準優勝
●応援部
・全国高等学校ダンスドリル選手権大会2022
DRILL POM部門 Large編成 第2位
・全国高等学校ダンスドリル選手権大会2023
DRILL POM部門 Large編成 第3位
●ハンドボール部
・関東大会千葉県予選 準優勝
・第68回関東高等学校ハンドボール選手権大会 ベスト8
・高校総体千葉県予選 優勝
・愛媛インターハイ出場
・第77回国民体育大会(栃木国体) 出場
・令和5年度 千葉県1年生大会 優勝
・令和5年度 千葉県ジュニア大会 優勝

- 硬式テニス部
・2021年度 千葉県新人体育大会第10地区予選 ダブルスの部 3位 / 団体の部 優勝
・2021年度 千葉県新人体育大会 ダブルスの部 ベスト32 / 団体の部 ベスト16
・2022年度 千葉県私立高等学校テニス大会夏季大会 団体の部 ベスト8
・2022年度 関東大会千葉県予選 団体の部 ベスト16
・2023年度 関東大会千葉県予選 団体の部 ベスト16
●サッカー部
・波崎ユーロカップ 第3位
・千葉県(U-18)女子サッカーリーグ2部 3位
・令和4年度 千葉県高等学校新人大会 女子の部 ベスト8
・令和5年度 千葉県総合体育大会 サッカー女子の部 ベスト8
●バスケットボール部
・新人戦 ベスト16
・関東大会千葉県予選 ベスト16
・高校総体千葉県大会 ベスト32
●バレーボール部
・関東私学バレーボール大会 Bグループ ベスト8
・全国私学高校バレー選手権千葉県予選 準優勝
・高校総体千葉県予選 ベスト32
●陸上部
・県総合体育大会 男女 100m / 200m / 400m / 4×100mR 出場
男子 100mH / 800m / 1,500m / 5,000m / 3,000mSC 出場
・県選手権大会 男子100m出場
●体操部
・関東大会県予選(男子団体 5位、女子団体 5位)
・千葉県総合体育大会(男子団体 7位、女子団体 7位)
●スキー部
・関東高等学校スキー大会 出場
・全国高等学校スキー大会 出場
●水泳部
・インターハイ200m個人メドレー 優勝(高校新)
400m個人メドレー 優勝
・団体400m個人メドレー 優勝
・ジュニアパンパシフィック 日本代表(ハワイ)
・世界短水路選手権 日本代表(トルコ)
・世界ジュニア 日本代表(ドイツ)

◎アクセス・バス・居住地データ

■生徒数

2023年4月1日現在

学年	中学校			高等学校				
	男子	女子	合計	男子	女子	合計	クラス数	
1	206	126	332	8学級	280	148	428	11学級
2	201	120	321	8学級	253	160	413	11学級
3	201	128	329	8学級	270	152	422	12学級
合計	608	374	982		803	460	1,263	
総計	男子:1,411		女子:834		計:2,245			

■通学バス本数(平日)

2023年4月1日現在

駅名	往路		復路		
	7:00~8:00	15:10~	16:00~	17:00~	18:00~18:10
本八幡(京成八幡)	14	6	6	7	2
市川大野	10	5	4	6	0
西船橋	12	7	3	5	2
市川	4	2	3	2	0

本八幡:下校時に毎時1~3本ずつスクールバスあり
市川大野:下校時に毎時1~3本ずつスクールバスあり

■居住地別生徒数

2023年5月1日現在

市町村名	中学校	高等学校	市町村名	中学校	高等学校	市町村名	中学校	高等学校
千葉県計	621(235)	920(333)	東京都計	316(122)	284(107)	埼玉県計	23(8)	30(8)
千葉市	128(53)	203(75)	江戸川区	75(31)	91(34)	越谷市	8(0)	6(3)
市川市	110(36)	156(51)	江東区	75(33)	78(34)	さいたま市	2(1)	5(2)
船橋市	114(48)	137(58)	葛飾区	43(16)	31(10)	八潮市	0(0)	2(1)
浦安市	61(25)	86(24)	足立区	18(7)	16(7)	三郷市	7(3)	8(1)
松戸市	43(17)	58(20)	墨田区	15(7)	18(7)	川口市	0(0)	3(0)
柏市	31(7)	55(25)	文京区	11(6)	7(3)	草加市	3(1)	1(0)
八千代市	18(7)	32(13)	中央区	22(4)	12(2)	吉川市	3(3)	5(1)
習志野市	33(13)	40(19)	台東区	4(1)	0(0)	神奈川県計	4(3)	4(1)
流山市	24(8)	47(16)	港区	4(2)	2(0)	横浜市	1(1)	2(1)
我孫子市	10(4)	19(7)	大田区	1(0)	1(0)	川崎市	3(2)	2(0)
佐倉市	8(3)	20(7)	千代田区	4(1)	2(0)	茨城県計	18(6)	25(11)
鎌ヶ谷市	6(2)	6(2)	新宿区	12(5)	6(2)	守谷市	4(2)	11(4)
印西市	14(5)	26(6)	品川区	7(2)	3(2)	取手市	3(0)	2(1)
白井市	6(3)	7(4)	荒川区	9(4)	3(1)	つくば市	8(4)	9(4)
成田市	3(1)	6(1)	目黒区	2(0)	2(1)	つくばみらい市	0(0)	1(1)
四街道市	3(1)	4(0)	世田谷区	3(1)	2(2)	牛久市	2(0)	0(0)
市原市	5(1)	8(1)	渋谷区	2(0)	4(2)	龍ヶ崎市	1(0)	1(0)
野田市	2(0)	0(0)	中野区	2(1)	2(0)	常総市	0(0)	1(1)
茂原市	1(1)	0(0)	杉並区	2(0)	1(0)			
木更津市	1(0)	2(2)	豊島区	1(0)	1(0)			
袖ヶ浦市	0(0)	3(1)	北区	3(0)	1(0)			
大網白里市	0(0)	3(1)	板橋区	0(0)	1(0)			
長生村	0(0)	1(0)	国分寺市	1(1)	0(0)			
睦沢町	0(0)	1(0)						

※()は女子の人数

■登校時アクセス状況

2023年5月1日現在

通学手段	中学校				高等学校				合計	
	1	2	3	計	1	2	3	計		
バス	本八幡	90	109	101	300	91	104	103	298	598
	京成八幡	33	18	8	59	20	25	26	71	130
	市川大野	70	53	51	174	75	67	50	192	366
	西船橋	112	91	118	321	149	119	110	378	699
	市川	3	7	0	10	4	3	2	9	19
徒歩	本八幡京成八幡から	0	2	3	5	6	3	0	9	14
	自宅・その他から	1	7	4	12	7	5	13	25	37
自転車	市川大野から	1	9	3	13	16	20	42	78	91
	自宅・その他から	22	23	37	82	52	64	71	187	269
その他	0	2	4	6	8	4	4	16	22	
合計	332	321	329	982	428	414	421	1,263	2,245	

◎Ichikawa Academic Day

市川学園の多くの生徒が海外研修や国内研修、学外での各種コンテスト等に参加しています。それらの体験や成果を発表する場が「Ichikawa Academic Day」であり、毎年年度末(3月)に行われています。中学・高校合同で実施され、古賀記念アリーナと國枝記念国際ホールを全面使用した大規模な行事です。また、SSH(スーパーサイエンスハイスクール)課題研究の年度末発表会も兼ねており、本校の生徒だけでなく、卒業生や保護者、大学の先生方が見学を訪れ、活発な意見交換が行われています。

このイベントでは、幅広い分野で活躍した生徒たちが、その研究成果や経験を「発表」という形で報告します。発表することでより多くの生徒たちとその経験を共有し、さらなる学びへとつなげることができる、という市川学園独自の行事となっています。発表内容は、海外研修や留学体験の報告・文化系クラブの研究発表・外部コンテストの成果報告・リベラルアーツ・ゼミの発表・個人の自由研究・SSH課題研究発表など、バラエティに富みユニークなものばかりで、聞いていて飽きない発表ばかりです。中学1年生による発表も多く、主体的な学びが実践できていることを感じられる行事です。

■2022年度発表例

●SSHテーマ

- 物理「毛細管現象による水位上昇速度と粒径の関係」
- 化学「バナナの茎と綿織維を用いた除菌ティッシュ用シートの手製」
- 生物「アリがダンゴムシの交替性転向反応に与える影響について」
- 地学「鉄イオンが玄武岩から溶出する条件から考察する別府明礬温泉の酸性泉の生成過程」
- 数学「中線定理と角の二等分線定理のn等分への拡張および立体や円弧への拡張」
- 情報「Pythonを用いた雪結晶のフラクタル次元解析」

●アカデミックデイトーマ

- 「科学の甲子園ジュニアで学んだこと」
- 「激動のハネダ ～新線は本当に必要か?～」
- 「ボーカロイド音楽理論」
- 「ディズニーの接客について」
- 「Summer School in Eton College」
- 「これからのマリア」
- 「化粧品広告から読み取る女性の戦争」
- 「震災遺構を保存することの意味と課題」
- 「地球を襲う太陽フレアはもう目の前に-スマホが2週間使えなくなる!?」
- 「創造性の育成塾～中二の夏は科学に飛び込んでみた～」

■Academic Dayに向けて <アカデミック委員会 委員長 渡里彩音さん>

2023年度アカデミック委員会 委員長の渡里彩音です。昨年度のアカデミックデイでは、新型コロナウイルスの影響で暫く休止していたアリーナでのポスター発表が再開され、より活気に満ち溢れた1日となりました。更に、海外研修などの課外活動が復活したこともあり、発表内容がより多彩になったように感じました。従来のアカデミックデイを少しずつ取り戻すことができ、委員一同非常に嬉しく思います。

さて、7回目となる今年度のアカデミックデイは、従来通り、國枝記念国際ホールでの発表と古賀記念アリーナでのポスター発表の2部構成となります。昨年度まで、中学3年生は教室でのZoom配信で発表を聴いていましたが、今年度からは國枝記念国際ホールで発表を聴くことができるようになる予定です。発表者も観客も画面越しより、対面の方が感じ取ること・学ぶことが多いと思います。今年度も生徒達がこのイベントを通して、様々な知識に触れ、楽しく学んでくれることを願っています。

また、好評を博している、生徒達の見えない所で働く人々に密着するドキュメンタリー「Nameless Heroes」を今回も制作予定です。今回は誰に焦点を当てるのか…楽しみにしてください!

私達委員の力だけでなく、発表者や教職員の方々の協力のお陰で、毎年無事にアカデミックデイを開催することができています。本当にありがとうございます。昨年よりレベルアップしたアカデミックデイを目指し、委員一同頑張っていきますので、ぜひ今年も応援をよろしくお願致します!



昨年度、本校ホールにて登壇発表している様子

◎リベラルアーツ・ゼミ

2015年度から高校2年生の文系クラスの生徒を対象に始まったゼミ形式の講座です。従来型の学力だけでなく真の学力を磨くため、生徒が少人数で主体的に調べたり、考えたり、発表したりする場として設けられました。

講座	講座名	担当講師
①	核戦争の危機について英語で学び、考えよう ※前期	宮崎 章 先生
②	World History Projectで世界近現代史を学ぼう ※後期	宮崎 章 先生
③	“21世紀版「時事問題」ゼミ”(通称「BON地理」) ～新聞記事を読み込んで、「真実」を探る～ ※前期・後期	小林 汎 先生
④	近現代詩の解釈と鑑賞－読書会形式 ※前期・後期	武井 秀行 先生
⑤	“未来を切り開く”法教育ゼミ－自由で公正な社会のために－ ※前期	反町 義昭 先生
⑥	オペラ、その魅力の世界 ～秘められた謎を探る～ ※前期・後期	川口 詩子 先生
⑦	学びの技術を探求しよう ～スポーツの上達法が勉強にも通ずる～ ※前期	佐藤 寿代 先生
⑧	刀剣の魅力 ～武器として、そして美術品として～ ※後期	佐藤 寿代 先生
⑨	英語プレゼンテーション ※前期・後期	渡邊 信治 先生
⑩	課題研究 一文系編 ※前期	飯高 匡展 先生
⑪	認知心理学入門 ※後期	飯高 匡展 先生
⑫	英語でストーリーテラーになろう ※夏期集中 3日間講座	冠木 友紀子 先生

※開講されるゼミは毎年変わります。

「リベラルアーツ・ゼミ」を受講して

●“21世紀版「時事問題」ゼミ” 池田 瑛さん (通称「BON地理」)

私達は時事問題をどこまで理解しているだろうか。今現在起きている出来事を知ることは今を生きる私達にとって不可欠なものだ。インターネットを使うことで多くの情報を素早く目につけることができるが、多くの欠点もある。フェイクニュースが大きな問題となる中で大切なのは、何が正しい情報なのか、情報の本質を見抜く「批判的精神」を持つことである。リベラルアーツ・ゼミは、この力を養うためには生活から離れたところにある新聞を読むことが必要だということを教えてくれた。新聞記事を繰り返し読むという作業は時事問題への理解を深めるだけでなく、新たな好奇心を刺激してくれる。記事は一つだけではなく、同じ話題について書かれた違う新聞や報道も読まなければならない。そうすることで同じニュースを多角的な視点から見て正確な情報を掴むことができる。また、毎回の発表も大きな力をつけてくれた。人に自分の言葉で記事を伝えゼミ内で討議を行うことで、自分だけでは手に入れない理解を得ることができる。リベラルアーツ・ゼミでは普段の授業では到底身に付かない知識や能力を身に付けることができた。

●オペラ、その魅力の世界 西 夏海さん ～秘められた謎を探る～

私はこのゼミを受講する度に、どんどんオペラの世界に引き込まれていった。講座では、オペラについての知識だけでなく、これから先の大学受験や就職、働いてからも役立つことをたくさん学ぶことができた。例えば、人前で発表しているときの自分の姿勢や話し方、どんな発表に魅力があるかなど自分を改めて見つめ直す良い機会にもなった。ゼミは少人数制なので、発言することが苦手な人にとっても自分の意見を言いやすい環境であり、とても居心地が良いと感じた。また、全員に発表する機会が回ってくるので、色々な考え方や感じ方に触れることができ、自分の視野を広げることにもつながった。普段の授業とは違い、生徒が主体となって進行していくリベラルアーツ・ゼミはどの講座であっても、必ず自分の役に立つものばかりであるため、積極的にそして楽しみながら学ぶことのできるとても有意義な時間である。

◎市川アカデミア

「市川アカデミア」は、本校リベラルアーツ教育の一環をなす「対話型セミナー」として、高校2年生で実施されています。西洋・東洋の哲学を中心とした人文、社会科学の古典をテキストとし、自由な対話の構築によって古典への理解と教養を深め、主体性・協調性に基づくコミュニケーション能力を磨きます。対話によって他者を理解・尊重し、自己の認識と追究に努め、高い倫理観と冷静な判断力を有した品格・教養あるリーダーを目指すセミナーです。



アカデミアとは？

「アカデミア」とは、プラトンが古代ギリシャのアテナイ郊外に創設した学園の名です。「アカデミー」「アカデミア」の起源となったギリシャ語で「快樂」の意味を持ちます。人類の知の遺産でもある東西の古典を仲立ちとし、対話を通して学ぶことの喜びや楽しさを体感してもらいたい。このような願いのもと、「市川アカデミア」は一般社団法人日本アスペン研究所の協力により、2012年に設立されました。

自由な対話の構築

「市川アカデミア」は、モデレーターの進行のもと、参加者間の対話によって展開され、リソース・パーソンが、テキストの解釈や背景に関して適宜助言を行います。

モデレーターとは、参加者間の対話を活性化させるとともに、対話を適切な方向に導く役割を担う進行者、リソース・パーソンは、豊富な知見を持ち、的確で節度あるサポートによって対話の質を高め、より実り多き対話の構築へと導く助言者で、本校の教員と日本アスペン研究所の有識者が務めます。参加者は1回のセミナーで2つのテキストに向かい、それぞれ60分間の対話を行います。

論文集の発行

「市川アカデミア」は、「読み、聴き、話し、書く」一連の言語活動に貫かれています。自力でテキストを読み込み、セミナーで参加者の多様な意見を聴き、自分の考えを整理して発言し…そして、学年末には、任意の一テキストに関する論文を作成します。

なかには、原稿用紙で換算して80枚ほどの力作も見られ、「市川アカデミア」で得られた教養の深さが感じられました。

「市川アカデミア」を受講して

「市川アカデミア」を受講した生徒の、受講後の声をいくつか紹介します。

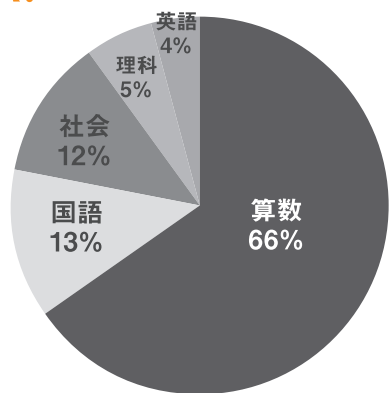
- ・対話を初めて体験したときには、自分の考えをうまく伝えることができず、歯がゆい思いをした。しかし、対話を重ねると対話のコツがわかってきた。話す力が向上したように思う。
- ・自分自身が発言するだけではなく、まず人の意見を聞いてから熟考した後に自分の意見を構築して発言することや、人の意見に対し正面から反対の意見をぶつけてそこから新しい考え方が生まれることもあり、とても貴重で有意義な時間でした。
- ・僕がアカデミアで得た一番大切なことは、話すことではなくて聞くことでした。

日程	テーマ	テキスト	出典
第1回	5/12 古典との対話へ Why don't we have a dialogue?	①アリストテレス「形而上学」	「アリストテレス 形而上学 上」出隆訳
		②オルテガ「大衆の反逆」	「大衆の反逆」神吉敬三訳
第2回	6/16 近代哲学の光彩 近代哲学の鼻祖デカルトの合理論とルソーの思考実験	①デカルト「方法序説」	「方法序説」山田弘明訳
		②ルソー「人間不平等起源論」	「人間不平等起源論」中山元訳
第3回	9/8 ヘレニズムとヘブライズム 西政思想の二大源流をなすキリヤ哲学とイスラエル宗教	①プラトン「クリトン」	「ソクラテスの弁明・クリトン」三嶋輝夫・田中享英訳
		②旧約聖書「イザヤ書」	「旧約聖書イザヤ書」旧約聖書訳訳委員会(関根清三)訳
第4回	11/24 哲学・思想の「ものがたり」 遺言する古代東洋哲学と文豪が描く夢の軌跡	①荘子「荘子」	「荘子」金谷治訳注
		②ドストエフスキー「おかしな人間の夢-空想的な物語-」(全篇)	「おかしな人間の夢-空想的な物語-」太田正一訳
第5回	1/12 現代への飛翔 社会科学の古典的名著と時代の狂気への告発の書	①M・ウェーバー「プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神」	「プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神」中山元訳
		②E・フロム「自由からの逃走」	「自由からの逃走」日高六郎訳
第6回	2/16 Rhetoric in Europe and America シェイクスピアの名作とリンカーンの歴史的演説	①William Shakespeare "JULIUS CAESAR" (英文)	
		②Abraham Lincoln "The Gettysburg Address" (英文)	

◎在校生アンケート・インタビュー

Q1. 受験勉強で一番頑張った科目は？ 中学1年生

A. →算数を一番頑張った新生が66%! 計算力や知識と同時に考える力も求められる試験です。

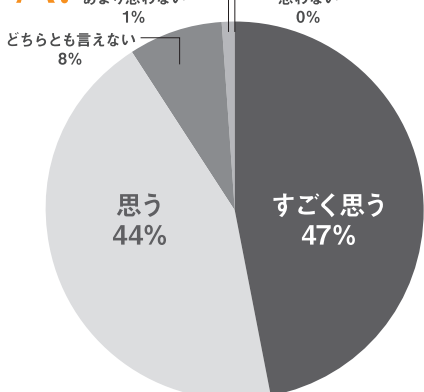


成田 悠人さん

市川の算数に向けて大切にしたのは超難問ではなく基本問題の確に解く練習に時間を使うことです。その中でケアミスはしないようにすることもできました。また、大問の計算問題は工夫が早く解ける問題が多いので、早く解き後半の難しい問題に時間を割くことができました。

Q2. 市川学園に入学して良かったと思いますか？ 中学1年生

A. →約91%の中学1年生が充実した毎日を送っていて、入学して良かったと思っているよ!

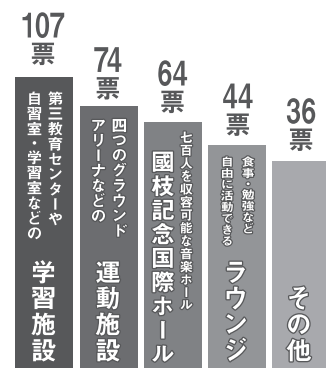


千葉 弘樹さん

僕は毎日1時間半かけて通っていますが、市川学園にはその価値があると思います。その良さは特に「塾の高い授業」と「良い友達」です。授業は難しいこともありますが、理解できるととても面白くなります。友達は私に困っているとき、手伝ってくれたり、笑わせてくれたり、ときにはラカールとして切磋琢磨してくれます。

Q3. 市川学園でおすすめの施設を教えてください。 中学1年生

A. →第三教育センターを始め、様々な学習施設・運動施設・文化施設で最高の学園生活を!

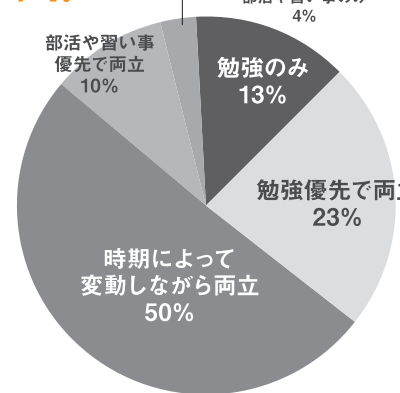


于 抒冉さん

第三教育センターは12冊もの本、多くの学習スペースがあり、静かな環境で読書や勉強に没頭することができます。また、国技記念国際ホールで講演会やイベントの開催も、学びの意欲を高めることができます。このほか豊富な施設で、勉強、部活、文化活動などに集中して取り組めます。

Q4. 勉強と部活・習い事等のバランスは？ 高校1年生、高校2年生

A. →普段は勉強+部活のバランスを取り、テスト前は集中して勉強に取り組みます。



神林 咲希さん

部活や課外活動などは勉強の理由に休んでおいて、課題は早急に終わらせて、毎日時間以上は問題を解いたり、復習したりしています。また、学校の地下校中の電車の中で暗記をしたり、全てを家でやり終えておいておきます。また、部活や習い事でも勉強をいっしょにしています。

Q5. 好きな授業について語ってください! 高校1年生、高校2年生

国語	数学	英語	理科	社会
<p>市川高校の国語の授業の魅力は、先生の知識がとても深く、1から丁寧に意味内容や解法、本質を教えてくださいるので授業内で文章を完璧に理解できるようになります。現代文の授業では、校外を散歩し、オリジナルの詩を作成しました。</p> <p>高校1年生 朝井 結飛さん</p>	<p>頼れる先生方から刺激を受けながら教科書の内容に留まらず、原理から数学の核心に触れるような内容について深く学べたり、発展的な問題にチャレンジしたりすることができます。前回の授業では海外の論文をみんなで読みました!</p> <p>高校1年生 堀井 咲来さん</p>	<p>ペアワークが多く、楽しみながら英語を読むことができるのがいいところだと思います。気が付いたら英語を読むのが好きになっていました。長文を読む授業とは別に文法を習う授業や英語で記述する授業もあるの、様々な分野を伸ばせると思います。</p> <p>高校2年生 大崎 春夏さん</p>	<p>市川サイエンスという授業では、自分でやりたいことを決め研究していくスタイルなので範囲に縛られることなくとても楽しい授業になっています。特にポスター・論文作成では先生が手厚くサポートしてくださるので理解を深めることができます。</p> <p>高校2年生 寺田 響希さん</p>	<p>授業は世界の現状と結びつけた説明や先生の豊富な経験をもとにした豆知識が盛り込まれていて、とても充実しています。授業をしっかりと聞けば暗記に頼らなくても内容が頭に入るので、今苦手意識を持っている人もきっと地理が好きになると思います!</p> <p>高校2年生 佐藤 万友さん</p>

Q6. 市川学園の魅力をお話してください! 高校1年生、高校2年生

施設	積極性	自主性	なずな	専門性
<p>市川学園にある第三教育センターは県内随一だと思います。蔵書が12万冊を超えているので読みたい本が必ず見つかります! リクエストにもすぐに対応してもらえます。シーズンごとに変わる展示も魅力の一つです! 自習スペースも静かでも快適に過ごせます。</p> <p>高校1年生 松本 百々花さん</p>	<p>様々な活動に参加し何足もわらじを履いている生徒がほとんどです。このような生徒達に囲まれていると、常にモチベーションが保たれ、自然と「自分も頑張らないと」思えます。何に取り組むにしても一緒に頑張る仲間がいる、素晴らしい環境です!</p> <p>高校1年生 鈴木 彩未さん</p>	<p>部活動や課外活動が活発で、生徒主体の行事が多いです。当たり前のことのように思われるかもしれないけれど大切なこととして、頑張っている人を馬鹿にするのは絶対なく、むしろ応援する風潮があります。僕は文化祭自治組織委員長として全力投球中です!</p> <p>高校2年生 軸木 歩叶さん</p>	<p>部活動や課外活動などを一生懸命頑張っている生徒に対して、たくさんの先生方がサポート・心遣いをしてくれるので、忙しい中でも安心して学校生活を送れます。私が実際に行き詰まったときも、先生が親身に相談に乗ってくれたり、とても前向きになりました。</p> <p>高校1年生 野崎 美桜さん</p>	<p>SSH15年目ということもあり、多くの実績があります。先生の中には研究者的性格の方も一定数いるため、授業の質問に留まらず大学の内容や研究についての質問にも答えてくれるので、中高生のうちから研究などもやる気さえあればできるのが魅力です。</p> <p>高校2年生 有村 陽大さん</p>

◎学校行事

市川学園 第三教育の達人への道

Pick UP!

富士山夏期学校(中1)

富士山で学びも絆も深める3日間!

中学生活で最初の宿泊行事が、夏休みに中学1年生全員で行く富士山夏期学校です。理科の授業で事前に富士山の自然を学ぶことからスタートします。3日間の行程の中で、静岡県・山梨県それぞれの富士山世界遺産センターを見学することで、異なる角度から見ることで生じる違いに気付きます。2日目は5合目から宝永火口を目指して登山をすることで事前学習では知り得なかった新たな発見が沢山あり、一生懸命登った先で見られる絶景は忘れられません。

旅行委員 木上 隆輝さん(中1)

今回の夏期学校では、静岡県と山梨県両方の富士山世界遺産センターに行きましたが、県によって富士山の見え方が全く異なっていたことが面白かったです。実際に自分の足で富士山に登り、色々なものを見て、学べました。仲間との絆も深まり、楽しく学びのある貴重な3日間でした。



・中1 夏期学校

4

・入学式

5

・校外学習

6

・芸術鑑賞会
・中学 体育大会

7

Pick UP!

体育大会(中学)

種目決定・運営・審判に至るまで、すべて生徒主体で行います!

体育大会実行委員会を中心として、企画段階から当日の運営・音響や審判等も、すべて生徒主体で協力し合いながら作り上げる行事です。一大イベントの企画運営は苦勞も多い分、やり遂げた時の達成感はひとしおです。



体育大会実行委員 中村 怜さん(中3)

体育大会を通して1番強く感じたことは、協力し合うことの大切さです。委員の中だけでなく、学年全体が素早く行動したり、全力で盛り上げてくれたおかげでスムーズに進行できましたし、今までで1番楽しかったという声も聞けたので良かったです。体育大会だけでなく、他の行事でもクラスや学年の協力は必要不可欠なので今回の経験を活かし、より団結を深められたらと思います。

体育大会実行委員 遠山 敬悟さん(中2)

体育大会実行委員で放課後に集まって計画を立てたことは大変でしたが、体育大会当日にみんなが楽しそうにしている姿を見て、嬉しかったです。実行委員の活動を通して、努力の大切さを学びました。皆さんも受験勉強は大変だとは思いますが、必ず努力は報われます!頑張ってください!

・白神山地研修
・海外研修

・なずな祭

8

9

10

・高校 球技大会
・中2 京都奈良宿泊研修

・中3 修学旅行
・高2 修学旅行

11

・高3 大勉強会

12

・入学試験

1

・卒業式
・Ichikawa Academic Day
・海外研修

2

・中学 合唱祭

3



Pick UP!

なずな祭

全員が自分の役割をもって、クラス展示を作り上げる達成感は最高!

市川学園の文化祭はなずな祭と呼ばれ、1年の中でもビッグイベントとして4月から準備を進めます。展示内容を決めるにあたっては、なずな祭実行委員会が中心となって企画書を練りに練って内容を詰めていくため、各クラスクオリティの高い展示が並びます。

なずな祭実行委員長 平野 来実さん(高2)

今年度のテーマは「千紅万紫」。色鮮やかな花が咲き乱れるように、生徒一人一人の個性が花開き、自分らしく楽しめるなずな祭を目指します。なずな祭実行委員会を中心に生徒主体で作り上げるなずな祭、市川生の熱意に触れたら、きっと心を動かされるはずです。是非一度足をお運びください。

なずな祭実行委員 花本 紗葵さん(中2)

どのクラスも個性的な展示が多く、見所もたっぷりです。そして、市川学園独自のイベントであるNステも大盛り上がりでも楽しんでいます。部活動の公演では、入りたい部活動が見つかるかもしれません。私は、みんなが楽しめるなずな祭を作れるように頑張ります!



演劇祭(中3)

創り上げる! 初舞台!

なずな祭のクラス展示の中でも要チェックなのが、中学3年生全クラスが演劇に挑む「演劇祭」です。演劇祭実行委員会が学年全体を統括し、各クラスが本格的な舞台セット、音響、照明等を駆使して迫力のある舞台を創り上げます。開催3年目、まだまだ進化し続ける演劇祭から目が離せません。

演劇祭実行委員長 永井 千晴さん(中3)

演劇祭実行委員会は運営班、クラス補佐班、広報班の3つの班に分かれ日々活動しています。どの班も皆演劇祭を成功させるべく誠心誠意取り組み、クラスや他の組織と連携しみんなで楽しめる演劇祭を目指しています。7月には実行委員会ショート演劇公演という、見本公演を行い、演劇祭に向けて学年全体で盛り上がっています。ぜひ文化祭当日に中3フロアにて演劇祭を楽しんでください!

◎なんでもQ&A

～学費、通学・アクセス関係について～

Q1.学費について教えてください。

2024年度の学費(予定)は以下のようになっています。

中学校		
入学手続時	入学金	330,000円
入学時	施設負担金	30,000円
学費	授業料	35,000円
	施設整備・運営費	15,000円
	生徒会費	600円
	後援会費	1,200円
	月額合計	51,800円

高等学校		
入学手続時	入学金	280,000円
入学時	施設負担金	30,000円
学費	授業料	35,000円
	施設整備・運営費	15,000円
	生徒会費	600円
	後援会費	1,200円
	月額合計	51,800円

その他の費用として初年度は、中学1年生で約137,000円(副教材費、学年行事費用等)、高校1年生で約209,000円(副教材費、タブレット端末使用料等)を納入していただきます。

Q2.制服の値段と販売方法はどのようになっていますか。

2023年度は以下のようになっています。
(2024年度以降、変更することもあります。)

男子(中学校・高等学校)		
上着	23,100円	必要
ズボン	11,550円	必要
夏服(ズボン)	6,380円	選択



夏用ポロシャツ、ハーフパンツ
(2023年度より導入)

女子(中学校・高等学校)		
冬用		
ジャケット	24,530円	必要
スカート(無地)	16,830円	必要
スカート(チェック)	15,510円	高校生のみ選択可
スラックス	16,830円	(注)
長袖ブラウス*	4,510円	必要
リボンorネクタイ*	1,650円	必要
ソックス(紺)*	(2足)1,540円	必要
夏用		
スカート(無地)	12,650円	必要
スカート(チェック)	13,530円	高校生のみ選択可
スラックス	12,650円	(注)
半袖ブラウス*	4,400円	選択

(注)スカート(無地)の代替としてスラックスを選択することができます。
取扱店は、三越百貨店(日本橋)・東武百貨店(船橋)・高島屋(柏)です。
※のアイテムは学園ショップでも販売しています。

男女共通		
夏用ポロシャツ(白・紺)	4,290円	選択
夏用ハーフパンツ(グレー)	7,260円	選択
カーディガン	6,710円	選択
セーター	5,390円	選択
ニットベスト	4,730円	選択

A2.

Q3.バスアクセスはどのようになっていますか。

本八幡駅(京成八幡駅)、西船橋駅(東中山駅)、市川大野駅、市川駅(市川真間駅)よりバスが出ています。バスアクセス向上のため、毎春生徒対象に「通学アクセスアンケート」を実施し、各駅の利用者を調査しています。利用者が大幅に増加した駅については、随時京成バスと協議の上、臨時便等にて対応しています。定期考査や保護者会など特別行事のある日にも臨時便の増発を行っています。また下校時には、本八幡駅、市川大野駅、西船橋駅へスクールバスを運行し、バスアクセスの強化を図っています。今後も常によりよい通学環境を目指していきます。

バス定期券には、通常の通学定期券より割安な市川学園専用の割引定期券「いちがくスクーパ」があります(市川駅、市川真間駅は対象外)。その他、62,800円で1年間京成バスが乗り放題となる「CAN・BUS・LIFE」という定期券もあります。なお、各駅からの料金は次の通りとなります。

利用駅	通常片道料金	1ヶ月通学定期券 いちがくスクーパ	3ヶ月通学定期券 いちがくスクーパ
本八幡駅 (京成八幡駅)	220円	6,870円	19,580円
西船橋駅	280円	8,740円	24,910円
東中山駅	250円	7,800円	22,230円
市川大野駅	200円	6,240円	17,780円
市川駅 (市川真間駅)	250円		

※表示は現金での料金です。

A3.

Q4.自転車通学はできますか。

自宅から自転車通学を希望する生徒全員に許可しています。また本八幡・市川大野・西船橋など学校から2～6キロ圏内にある駅の周辺駐輪場で使用許可を取得した生徒には駅からの自転車通学を許可しています。必ず保険に加入してください。

A4.

～学校生活について～

Q1.食堂はありますか。

基本的にはお弁当を持参してください。購買(学園ショップ)でお弁当やパンを販売しています。購入したものを昼食時や放課後に食べることもできます。当日朝の注文で昼休みにお弁当が届くようになっています。(定期考査・生徒休業などは除く。)
購買では電子レンジを3台完備しています。

A1.

Q2.携帯電話の使用についてはどのようになっていますか。

携帯電話を学校に持ってくることは許可しています。

A2.

Q3.保護者が学校の様子を知る手段にはどのようなものがありますか。

学年通信や、学級通信の他に、学園保護者の方を対象としたホームページ(なずなネット)があります。このなずなネットでは、ID・パスワードでの管理の下、日頃の教育活動や学園全体の様子や学年通信、学級通信等をインターネットを通じて閲覧することができます(他学年・他学級の通信を閲覧することも可能です)。また、欠席連絡や落とし物の確認、先生への質問等も簡単に行うことができます。

その他にも、保護者会・授業参観・学年懇談会・個人面接等、直接お話をする機会もあります。

A3.

Q4.悩みを相談できる場所はありますか。

担任や学年担当はもちろんですが、その他にも“ほっとるーむ”(カウンセリング教室)にカウンセラーが4名います。生徒だけでなく、保護者の方からの相談も受け付けています。

A4.

～授業・クラス編成について～

Q1.クラス替えはありますか。

基本的にクラス替えは毎年行います。また学年が上がるごとに多様なクラス編成、選択授業も実施しています。

A1.

Q2.高校からの入学者のクラス編成はどのようになっていますか。

高校1年生までは内進生と高入生は別クラス編成ですが、高校2年生から混合クラスになります。また、高校2年生から理系と文系に分かれたクラス編成になります。

A2.

Q3.男女比を教えてください。

学年によって異なりますが、おおよそ女子2に対して男子3程度の人数比です。全生徒の40%を女子が占めていることになります。

A3.

Q4.授業についていけなくなった場合のケアはありますか。

中学では、数学月例テストや英語の語彙テスト等を行い、その結果をもとに数学・英語の補習を実施しています。希望者ではなく指名制での補習になります。また、夏期講習等で遅れを取り戻すことができます。したがって、入学後は塾に行く必要はありません。学校での授業を中心に自学自習する習慣を、中学から身に付けてもらいたいです。

A4.

Q5.道徳の授業はどのような内容ですか。

幅広い人間教育の場と捉えて、毎週1回計画を立てて取り組んでいます。例えば、盲導犬と目の不自由な方にご来校いただき、実際にお話を聞いたり、認知症サポーター養成講座を受講したりするなどの取り組みもしています。また、青年海外協力隊の方から異文化交流として話を聞いたり、現役合格した高校3年生から中学1年生へ学習方法のアドバイスなども実施しました。

A3.

◎なんでもQ&A

Q6.休みの期間中に勉強合宿はありますか。

高校生は宿泊施設や学校を利用して、希望する生徒に対し夏休み等に「勉強合宿」を開いています。

Q7.帰国生のためのクラスはありますか。

英語の授業で帰国生対象の授業があります。中学1年生と中学2年生は週7時間、中学3年生と高校1年生は週6時間すべての英語の時間で、ネイティブの教員と日本人の教員によるチームティーチングの形式で行っています。

～クラブ活動について～

Q1.クラブ活動の状況について教えてください。

入部は自由です。加入率は中学生は約95%、高校生は約80%です。文化部は教室および実験室、音楽室やホールを主な活動場所としています。運動部は、2015年度に完成した総合グラウンドを含めた4つのグラウンド（総合グラウンド、第1グラウンド、第2グラウンド、大野グラウンド〔野球専用〕）と2カ所の体育館で活動しています。また、体育館には各部の部室やシャワー室も完備しています。

Q2.中学生と高校生は一緒に活動しますか。

運動部は基本的には別で活動していますが、スキー部や剣道部や体操部のように一緒に活動しているクラブもあります。文化部は中学1年生から高校3年生まで一緒に活動し、縦のつながりが良い関係を築いています。

Q3.部活動の活動時間は決まっていますか。

中高それぞれに最終下校時間が決まっています。中学生は17:30、高校生は18:00までです。また、遠方から通っている生徒も多いため、朝練は実施していません。

Q4.クラブと学習の両立はできますか。

クラブ活動を最後まで続けていても、成績が学年上位で、目標の大学に現役合格している生徒が多くいます。一人ひとりの居場所を見つけるためにも、また学習への集中力を高めるためにも、本校ではクラブ活動を重視しており、時間の使い方を大切にしよう指導しています。

～学校見学に訪れた人から寄せられた質問～

Q1.学校に下駄箱がないのですが、どこで履き替えるのですか。

昇降口はありませんが、学校に来たら必ず、教室で上履きに履き替えることになっています。教室には、ダイヤル式の個人ロッカーの他に、靴用のロッカー（下駄箱）も完備しています。

Q2.登校は、革靴でなければいけないのでしょうか。

生徒の皆さんの健康状態を考えて、革靴以外でも黒を基調とした運動靴であれば認めています。

Q3.説明会を見ていると、若い先生が多いように見えますが。

市川学園には若い先生からベテランの先生まで幅広い世代の先生がいます。そして、世代に関係なく非常に熱意あふれる先生ばかりです。多くの先生と接することで、それぞれの先生から学ぶことが多いのではないのでしょうか。

Q4.クラスの表示に「4年」とありますが、どういうことですか。

本校は中高6カ年一貫校であり、中学と高校が同じ敷地内にあります。このため、「1年」と表示すると、中学1年生なのか高校1年生なのかを混同してしまう可能性があり、その混同を避けるために中学・高校の学年を通して呼ぶことにしています。ですからクラス表示に「4年」とあるものは「高校1年生」、「6年」とあるものは「高校3年生」ということとなります。



開放感ある吹き抜けには活躍した生徒の横断幕が並びます



広いラウンジは軽食や自習や教員への質問時など自由に使用できます

～その他～

Q1.親の海外転勤などで転学後に復学はできますか。

原則として受け入れますが、復学の際は編入試験を行います。

Q2.海外研修はありますか。

中学3年生から高校2年生の希望者を対象に行っています。夏休みにはカナダでのホームステイ、イギリスではイートン校、ケンブリッジ大学、オックスフォード大学、ボストンのダートマス大学での研修を設けています。また、中学3年生・高校1年生の春休みにニュージーランドへの海外研修に参加することができます。

Q3.文化祭の様子を教えてください。

市川学園の文化祭は「なずな祭」と呼ばれ、イベント・展示・公演に分かれます。イベントは、なずなステージ（通称Nステ）として有志団体がダンス、ピアノ、歌、演奏などを行うパフォーマンスショーです。例年1番の盛り上がりを見せています。展示は、文化部の発表、アトラクション、お化け屋敷、縁日、研究発表などが行われます。國校記念国際ホール・古賀記念アリーナを使っての吹奏楽部、オーケストラ部、音楽部、体操部、応援部の公演も見応えがあります。中学3年生は全クラス演劇を行います。



なずな祭

☆MEMO☆

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

